

わかば

令和6年 5月 27日 No. 3

日野市立教育センター

『わかば教室』Tel. 042-592-0863

Fax 042-592-1148

わかば ゆったりスタートしています

わかば教室を囲む丘陵の新緑全てが瑞々しく、一面の青に包まれているだけで癒しとパワーをもらえる季節となりました。

令和6年度のわかば教室の活動が始まって2か月。4月の多摩動物公園の遠足も無事に実施でき、今後のさまざまなイベントに向けての準備も軌道に乗り始めています。

ただし、校庭や体育館で活動すると、汗がふき出すほど暑くなる日もありますので、水分補給も呼びかけつつ、無理をさせないように進めています。毎日水筒2本持ちの人もいますので、通室の際には、お子さんの服装や飲み物などご配慮いただけますようお願いいたします。



春の遠足(多摩動物公園)

4月25日(木)はうららかな春の多摩動物公園で一日楽しく過ごしました。わかばからゆっくり歩いても20分ほどで到着した動物園前は、遠足シーズンにもかかわらず団体客はまばらで、正門のアフリカゾウオブジェの前でゆったりと記念撮影をすることができました。



最初は全員で動物ホールに入り、解説員の方が用意してくれた動物グッズで遊びました。生まれたてのキリンの等身大の写真の横に立って背比べをしたり、ユキヒヨウの毛をなでて手触りを実感したりと、動物たちの身体能力や体のつくりを体感できるコーナーでした。

その後は、3つのグループに分かれての散策です。事前にそれぞれのグループごとに考えた見学コースを回りました。自然の丘陵を利用した動物園なので起伏も多く、坂道を上るのに時間のかかる人もいましたが、慌てたり急かしたりする人もなく、疲れたら給水やおやつタイムを適宜入れて、動物たちの姿を楽しみながらゆっくり見て回ることができました。



昼食場所のサバンナキッチンも余裕で座れて、お弁当を食べながら俳句を考えたりスケッチをしたりと、思い思い過ごしていました。食後、疲れた人はひと足先に集合場所のホールに戻って休みましたが、最後は全員元気に正門前で解散でき、思い出に残る遠足になったことと思います。

散策授業(ことば)

自然の中で季節を感じて、虫や草花に触れたり俳句や短歌を詠んだりする散策授業ですが、今年度は、毎月一回わかばタイム「ことば」の時間に行う予定を組んでいます。

4月は日野第三中学校裏の七生丘陵の散策道を歩きました。昨年度は校庭の散策が中心でしたから、わかば教室の校庭では見られない樹々や珍しい虫の集まりを興味深く観察しながら丘陵を歩きました。

「タンポポの 大きなわた毛 ドレスみたい」

「さくらちる どこかはかない 人のゆめ」

「快晴の 水面に映る 桜の木」

5月は雨が強く校庭散策ができなかったため、校舎の脇に自生しているカタバミの葉を採りに行き、10円銅貨をそのカタバミの葉でこすってピカピカに磨き上げる活動をし



しました。カタバミのシュウ酸という成分が酸化銅を溶かす性質があることを利用した活動です。葉っぱがボロボロになるまで熱心に磨く子もいて、曇っていた10円玉をピカピカに光らせていました。

「青々と 五月雨ふられ 森ゆらぐ」

「カタバミは 黄花と桃花 あると聞く」

「雨がふる カタバミ探し 銅みがき」



総合的な学習…平山陸稲(おかぼ)

5月10日(金)に郷土教育研究の先生と一緒に平山陸稲の種まきをしました。陸稲は畑で育てる稲で、明治時代に日野市平山で作られた品種が「平山陸稲」と呼ばれています。

6月の田植えに向けて順調に育てています。



前期スポーツ大会

楽しく身体を動かす活動を通して協調性や体力の向上を図ることを目的とした前期スポーツ大会を5月21日(火)に実施しました。

前半は、バドミントン・バレーボール・卓球からやりたい種目を選び、後半は全員で鬼ごっことドッジビーをやりました。



過去のスポーツ大会ですと、競技によっては見学者が増え、教員と一緒にゲームに入ることが多かったのですが、今回は準備体操から最後の整理体操まで、子供たちが主体的に参加してくれて、ゲーム自体も自分たちでコントロールしながら進めることができました。わかばの子供たちの成長に教員一同嬉しい驚きを感じることでできたイベントでした。